



国・県・市の連携による浸水対策

平成29年
台風第21号

Before:

平成29年台風第21号では浸水被害

- 観測史上最大の累積雨量584mmを記録
- 大雨と高潮の同時生起により、河川の氾濫や雨水の排水不良が発生し、浸水被害が発生
- 家屋等浸水は約1,900棟

After:

3者連携により浸水被害を軽減

- 市は下水道整備、県は河道整備、国は排水機場ポンプ増強、河道整備等を実施
- 3か年関係者が連携して緊急対策を実行
- 緊急対策により、平成29年台風第21号が再来した場合、勢田川からの溢水氾濫を防止
- また、下水道整備等を集中的に実施し、内水被害を軽減

【勢田川流域等浸水対策メニュー（短期）】



河道掘削等により 勢田川からの溢水を防止

